

専門医制度 内科領域

多治見市民病院内科専門医研修プログラム



Ver 1.0 2020. 2.28

Ver 1.1 2022. 12.6

社会医療法人 厚生会

多治見市民病院

多治見市民病院の概要

- 設立者：多治見市長、運営者：社会医療法人 厚生会（指定管理）
- 病院長：今井 裕一
- 病床数：250床（急性期 200床 回復期リハビリ 50 床）
- 内科医師数：10名
消化器内科2名、循環器内科3名、腎臓・リウマチ膠原病内科3名
内分泌・糖尿病内科1名、脳神経内科1名
- 内科指導医：10名、うち総合内科専門医：4名
- 内科専攻医：4名（現在）
- 初期臨床研修医：6名

Subspecialty学会 教育研修施設

- 日本消化器病学会 消化器専門医指導連携施設
- 日本消化器内視鏡学会認定 指導連携施設
- 日本循環器学会 循環器専門医研修関連施設
- 日本腎臓学会認定 腎臓専門医研修施設
- 日本リウマチ学会認定 リウマチ専門医教育施設
- 日本内分泌学会認定 内分泌代謝科専門医教育施設
- 日本甲状腺学会認定 甲状腺専門医教育施設
- 日本がん治療認定医機構 認定研修施設

基幹施設	連携施設	特別連携施設
多治見市民病院	愛知医科大学病院 中部国際医療センター 岐阜市民病院 名古屋徳洲会総合病院 東濃厚生病院	市立恵那病院
愛知医科大学病院	多治見市民病院 ほか	
中部国際医療センター	多治見市民病院 ほか	
岐阜市民病院	多治見市民病院 ほか	
名古屋徳洲会総合病院	多治見市民病院 ほか	

多治見市民病院内科専門医研修プログラム

(概念図)

医師 国家試験 合格	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年
	初期臨床研修		内科専門研修			総合内科研修・ subspeciality研修		
			基幹病院 での研修	連携施設 (6か月 以上) + 基幹施設	基幹病 院・連携 施設			
						subspeciality研修		
						病 歴 提 出	内科専門医筆記試験	

別表1 各年次到達目標

	内容	専攻医3年修了時 カリキュラムに示す疾患群	専攻医3年修了時 修了要件	専攻医2年修了時 経験目標	専攻医1年修了時 経験目標	※5 病歴要約提出数
分野	総合内科Ⅰ(一般)	1	1※2	1		2
	総合内科Ⅱ(高齢者)	1	1※2	1		
	総合内科Ⅲ(腫瘍)	1	1※2	1		
	消化器	9	5以上※1※2	5以上※1		3※1
	循環器	10	5以上※2	5以上		3
	内分泌	4	2以上※2	2以上		3※4
	代謝	5	3以上※2	3以上		
	腎臓	7	4以上※2	4以上		2
	呼吸器	8	4以上※2	4以上		3
	血液	3	2以上※2	2以上		2
	神経	9	5以上※2	5以上		2
	アレルギー	2	1以上※2	1以上		1
	膠原病	2	1以上※2	1以上		1
	感染症	4	2以上※2	2以上		2
	救急	4	4※2	4		2
	外科紹介症例					2
	剖検症例					1
	合計※5	70疾患群	56疾患群 (任意選択含む)	45疾患群 (任意選択含む)	20疾患群	29症例 (外来は最大7)※ 3
	症例数※5	200以上 (外来は最大 20)	160以上 (外来は最大 16)	120以上	60以上	



Online system for **S**tandardized **L**og of **E**valuation and **R**egistration of specialty training System

日本内科学会HPより

①経験症例の登録⇒②施設指導医のチェック⇒③症例サマリー作成⇒④指導医の指導
⑤症例サマリーの登録⇒⑥二次審査⇒⑦修正⇒⑧症例登録終了⇒**内科専門医受験資格**

多治見市民病院の特徴

- 総合診療として、高齢者医療ができるようになる。
- 総合診療外来で、総合内科研修ができる。
- いろいろな技能が習得できる。
- 内科全般にわたる症例が豊富である。
- 内科総合カンファランスが週1回ある。
- Subspecialityのカンファランスもある。
- 各Subspeciality専門医からの指導体制がある。
- 経験症例、経験疾患群を考慮し自由なローテーションができる。
- ライフ・ワークバランスがよい。
- 給与・社会保障が充実している。

内科専攻医の研修内容

- 1年目から主治医＋指導医で入院患者の受け持ち
- 1年間で約200症例の入院患者の担当
- およそ1年半で、終了要件に到達可能
- 症例サマリーの作成と指導医からのフィードバック
- 二次救急外来、総合内科外来の担当
- Subspeciality専門研修も可能
- 院外研修も調整可能

多治見市民病院内科専門研修プログラム 管理委員会（2022年12月現在）

今井	裕一	（プログラム統括責任者、委員長、多治見市民病院病院長）
福田	元敬	（内科統括部長、副院長）
田邊	敦資	（消化器分野責任者、消化器内科部長）
伊藤	良隆	（循環器分野責任者、循環器内科部長）
吉野	雅文	（腎臓分野責任者、腎臓・リウマチ膠原病内科部長）
河合	浩寿	（リウマチ・膠原病分野責任者、腎臓・リウマチ膠原病内科部長代行）
伊藤	竜男	（内分泌・糖尿病分野責任者、内分泌・糖尿病内科部長）
今村	一博	（脳神経内科分野責任者、脳神経内科部長）
信太	博	（救急分野責任者、救急部部長代行）
今瀬	亘	（事務代表、医事部部長）
長谷川	多嘉根	（看護代表、看護部長）
青山	友子	（事務担当、総務部主任）

専攻医に合わせたプログラム内容
将来の目標に合わせ調整可能
自由な研修内容

多治見市民病院で
内科専門研修を希望する
医師を待っています。

連絡先：多治見市民病院 総務部 青山まで
Tel: 0572-22-5211
E-mail: t-aoyama@kouseikai-tajimi-shimin.jp